



委員長 こじま ゆみ

12/10(木)新型コロナウィルス感染症対策調査特別委員会

札幌市議会議員

こじま ゆみ

You&Me 通信No.58

令和3年3月吉日発行

市政報告

ごあいさつ

時下、ますます皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は議員活動、地域活動に対しまして格別のご理解とご助言を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

昨年は世界中に新型コロナウィルス感染症が猛威を振るい、現在もなお大都市圏を中心で感染者が発生しております。この長期化する感染症との闘いではありますが、今一度、新しい生活スタイルの徹底を確認していただきたくお願い申し上げます。一日も早い収束を目指して感染症対策の確実な実施を進めるとともに、経済支援策や子供たちの教育支援等、多方面からの取り組みを進めながら、この危機を乗り越えてまいりたいと存じます。

議会においては、コロナ禍における令和2年度補正予算、令和3年度予算について本会議にて審議、委員会にて審査が行われています。

皆様からいただいたおりまますご意見やご要望をしっかりと市政に反映させるべく、誰もが安心安全で快適に暮らせる札幌、厚別のまちづくりを目指して精一杯取り組んでまいります。

今後とも一層のご協力、ご指導を賜りますよう何とぞよろしくお願い申し上げます。

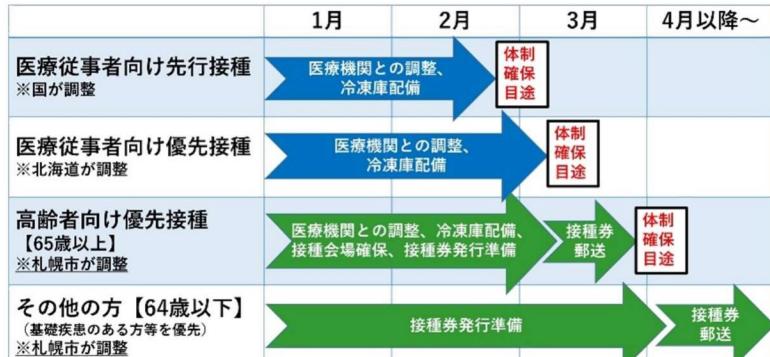
札幌市議会議員 こじま ゆみ

■令和3年度予算の概要■

新型コロナウィルスの感染対策など喫緊の課題への対応や、社会の変化を据えた行政サービスの高度化など、ウィズコロナ時代を見据えたまちづくりを着実に進める予算です。

「新たな日常」推進枠事業として、1,174億円を計上。(当初予算分: 1,012億円 R3.1 定補正分 162億円)

新型コロナワクチン接種体制スケジュールイメージ



◆新型コロナウィルス感染症予防接種

(補正予算 9,502 百万円)

新型コロナウィルス感染症を予防するためのワクチン接種(市民 197 万人×2 回分)



デジタル化の推進と市民サービスの向上

◆行政のオンライン化・効率化関連 (当初 187 百万円)

申請ポータルサイトの作成等による行政手続きのオンライン化推進及び行政事務センターの開設による事務の効率化



◆市役所業務デジタル化関連 (当初 759 百万円、補正 750 百万円)

市役所業務の効率化や災害時の事業継続、働き方改革を目的としたテレワーク環境の構築、行政のデジタル化のための庁内ネットワークの強化等

◆町内会リモート活動助成 (当初 13 百万円)

オンライン会議を行うための研修や電子回覧板モデル事業の実施により、町内会活動のリモート化を支援

◆GIGAスクール構想推進関連 (当初 775 百万円、補正 352 百万円)

1人1台のタブレット端末を使用した授業を行うためのGIGAスクールソーターの配置、教育用ソフトウェアの導入等

◆マイナンバーカード普及促進関連 (当初 222 百万円、補正 933 百万円)

マイナンバーカードの普及促進のためのマイナンバーカードセンターの開設及び市内各所での出張申請受付の実施

◆区役所窓口サービスアップ関連 (当初 26 百万円)

総合案内や「おくやみ窓口」の設置などにより、区役所窓口でのサービス向上を実現

子ども医療費助成の対象を拡大



4月診療分から小学4年～6年の通院医療費が子ども医療費助成の対象となります。
また、重度心身障がい者・ひとり親家庭等医療費助成を受給している小学4年～6年は一律、初診時一部負担金のみの負担になります。対象者は、3月下旬に新しい受給者証を送付します。

JR新札幌駅周辺再開発エリア「G街区」

2021年4月「札幌学院大学」の新キャンパスと「札幌看護医療専門学校」開学

「都市型」「開放型」を目指す札幌学院大学の新キャンパスは、1階にはカフェ、レストランのほか、現在札幌市中央区にある社会連携センターを「産学連携センター」(仮称)として移転。2階には図書館、多目的ホールなどが入り、これら1階、2階の施設は市民も利用できます。
(3階から6階は教室や研究室)



札幌看護医療専門学校

札幌学院大学(新さっぽろキャンパス)



札幌市議会議員 こじまゆみ事務所 〒004-0054 札幌市厚別区厚別中央3条5丁目8-20

Tel: 011-896-6633 Fax: 011-896-6631 E-mail: office@kojimayumi.jp

☆ Facebook(こじまゆみ)もご覧ください。随時、更新しています(^^♪